

貸借対照表

(令和5年3月31日)

(安定供給確保支援業務勘定)

(単位:円)

科 目	金 額
資 産 の 部	
I 流動資産	
現金及び預金	416,155,000,000
有価証券	412,655,000,000
未収収益	193,051
流動資産合計	828,810,193,051
II 固定資産	
固定資産合計	0
資産合計	828,810,193,051

貸借対照表

(令和5年3月31日)

(安定供給確保支援業務勘定)

(単位:円)

科 目	金 額	額
負債の部		
I 流動負債		
預り補助金等(注)	264,830,486,476	
流動負債合計		264,830,486,476
II 固定負債		
長期預り補助金等(注)	563,979,706,575	
固定負債合計		563,979,706,575
負債合計		828,810,193,051
純資産の部		
I 資本金		
資本金合計	0	0
II 資本剰余金		
資本剰余金合計	0	0
III 利益剰余金		
当期未処分利益	0	
(うち当期総利益)	(0)	
利益剰余金合計		0
純資産合計		0
負債純資産合計		828,810,193,051

(注)これらは、独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目であります。

行政コスト計算書
(令和5年3月23日～令和5年3月31日)

(安定供給確保支援業務勘定)

(単位:円)

項 目	金 額
I 損益計算書上の費用	
業務費	<u>193,051</u>
損益計算書上の費用合計	<u>193,051</u>
II 行政コスト	<u><u>193,051</u></u>

損益計算書
(令和5年3月23日～令和5年3月31日)

(安定供給確保支援業務勘定)

(単位:円)

科 目	金 額	
業 務 費 用		
預り補助金等繰入額	193,051	
經常費用合計	<u>193,051</u>	193,051
業 務 收 益		
財務收益		
受取利息	193,051	
經常収益合計	<u>193,051</u>	<u>193,051</u>
經常利益		0
当期純利益		<u>0</u>
当期総利益		<u><u>0</u></u>

キャッシュ・フロー計算書
(令和5年3月23日～令和5年3月31日)

(安定供給確保支援業務勘定)

(単位:円)

項 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
補助金等収入	828,810,000,000
小計	<u>828,810,000,000</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	828,810,000,000
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
譲渡性預金の預入による支出	<u>△ 412,655,000,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 412,655,000,000
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	0
IV 資金増加額	416,155,000,000
V 資金期首残高	<u>0</u>
VI 資金期末残高	<u><u>416,155,000,000</u></u>

利益の処分に関する書類

(令和5年6月27日)

(安定供給確保支援業務勘定)

(単位:円)

科 目	金 額
I 当期末処分利益	0
当期総利益	0
II 利益処分額	
積立金	<u>0</u> <u><u>0</u></u>

注 記 事 項

(安定供給確保支援業務勘定)

I. 重要な会計方針

当事業年度より、改訂後の「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」(令和3年9月21日改訂)並びに「『独立行政法人会計基準』及び『独立行政法人会計基準注解』に関するQ&A」(令和4年3月最終改訂)(以下「独立行政法人会計基準等」という。)のうち、時価の算定に係る改訂内容を適用して、財務諸表等を作成しております。

なお、独立行政法人会計基準等のうち、収益認識に関する改訂内容は令和5事業年度から適用します。

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)により評価しております。

2. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、手元現金及び随時引き出し可能な預金からなっております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

II. 重要な会計上の見積り

該当事項はありません。

III. 行政コスト計算書注記

独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

行政コスト	193,051円
自己収入等	△ 193,051円
法人税等及び国庫納付額	- 円
機会費用	- 円
独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト	- 円

IV. キャッシュ・フロー計算書注記

資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	416,155,000,000円
定期預金	- 円
資金期末残高	416,155,000,000円

V. 有価証券関係

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:円)

区分	期末日における 貸借対照表計上額	期末日における 時価	差額
時価が貸借対照表計上額を 超えないもの	412,655,000,000	412,655,000,000	-

2. 満期保有目的の債券の今後の償還予定額

(単位:円)

区分	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
譲渡性預金	412,655,000,000	-	-	-

VI. 金融商品関係

1. 金融商品の状況に関する事項

当機構は、資金運用については短期的な預金及び公社債等に限定しております。

未収債権等に係る顧客の信用リスクは、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。また、有価証券及び投資有価証券は、独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、地方債等及び譲渡性預金のみを保有しており株式等は保有しておりません。

2. 金融商品の時価等に関する事項

預金及び「有価証券」のうち譲渡性預金については、短期間で決済されるため、時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

VII. 資産除去債務関係

当機構は、神奈川県その他の地域において、事務所等の不動産賃借契約に基づき、事務所等の退去時における原状回復に係る債務を有しております。また「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）に基づき、事務所等の移転も含めた検討があり得ますが、移転時期が未定であることから、当該債務に関連する賃借資産の使用時期が明確でなく、資産除去債務を合理的に見積ることができません。そのため、当該債務に見合う資産除去債務は計上しておりません。

VIII. 重要な後発事象

該当事項はありません。

IX. その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報

その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報については、法人単位注記事項XII.に記載しております。

附属明細書

(安定供給確保支援業務勘定)

1. 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細

該当事項はありません。

2. 棚卸資産の明細

該当事項はありません。

3. 有価証券の明細

- (1) 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

満期保有目的債券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
	譲渡性預金	412,655,000,000	412,655,000,000	412,655,000,000	-	
貸借対照表計上額合計				412,655,000,000		

- (2) 投資その他の資産として計上された有価証券

該当事項はありません。

4. 長期貸付金の明細

該当事項はありません。

5. 長期借入金の明細

該当事項はありません。

6. 債券の明細

該当事項はありません。

7. 引当金の明細

該当事項はありません。

8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

該当事項はありません。

9. 退職給付引当金の明細

該当事項はありません。

10. 資産除去債務の明細

該当事項はありません。

11. 法令に基づく引当金等の明細

該当事項はありません。

12. 保証債務の明細

該当事項はありません。

13. 資本剰余金の明細

該当事項はありません。

14. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

該当事項はありません。

15. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

- 15-1 施設費の明細

該当事項はありません。

15-2 補助金等の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					収益計上	摘要
		補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	引当金見返との相殺額		
重要物資安定供給確保事業費補助金(重要物資サプライチェーン強靱化支援資金)	344,910,000,000	-	-	-	241,233,966,970	-	-	
脱炭素化産業成長促進対策費補助金(重要物資サプライチェーン強靱化支援資金)	483,900,000,000	-	-	-	322,745,739,605	-	-	
計	828,810,000,000	-	-	-	563,979,706,575	-	-	

15-3 長期預り補助金等の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
重要物資安定供給確保事業費補助金(重要物資サプライチェーン強靱化支援資金)	-	241,233,966,970	-	241,233,966,970	
脱炭素化産業成長促進対策費補助金(重要物資サプライチェーン強靱化支援資金)	-	322,745,739,605	-	322,745,739,605	
計	-	563,979,706,575	-	563,979,706,575	

16. 役員及び職員の給与の明細

該当事項はありません。

17. 科学研究費補助金の明細

該当事項はありません。

18. 上記以外の主な資産及び負債の明細

該当事項はありません。

19. セグメント情報

(単位:円)

区分	エネルギーシステム分野	省エネルギー・環境分野	産業技術分野	新産業創出・シーズ発掘等分野	特定公募型研究開発業務	特定半導体の生産施設整備等の助成業務及び特定重要物資の安定供給確保支援業務	計	法人共通	合計
I 行政コスト									
損益計算書上の費用合計	-	-	-	-	-	193,051	193,051	-	193,051
行政コスト	-	-	-	-	-	193,051	193,051	-	193,051
II 独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト	-	-	-	-	-	193,051	193,051	△ 193,051	-
III 事業費用、事業収益及び事業損益									
事業費用									
業務費	-	-	-	-	-	193,051	193,051	-	193,051
その他	-	-	-	-	-	193,051	193,051	-	193,051
計	-	-	-	-	-	193,051	193,051	-	193,051
事業収益									
財務収益	-	-	-	-	-	-	-	193,051	193,051
計	-	-	-	-	-	-	-	193,051	193,051
事業損益	-	-	-	-	-	△ 193,051	△ 193,051	193,051	-
IV 臨時損益等									
臨時損失									
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
臨時利益									
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期純損益	-	-	-	-	-	△ 193,051	△ 193,051	193,051	-
当期総損益	-	-	-	-	-	△ 193,051	△ 193,051	193,051	-
V 総資産									
流動資産	-	-	-	-	-	-	-	828,810,193,051	828,810,193,051
計	-	-	-	-	-	-	-	828,810,193,051	828,810,193,051

(注) 1. 各区分の主な事業の内容

a. エネルギーシステム分野

系統対策技術、蓄電池等のエネルギー貯蔵技術、水素の製造から貯蔵・輸送利用に関する技術、再生可能エネルギー技術 等

b. 省エネルギー・環境分野

未利用熱エネルギーの活用技術、環境調和型プロセス技術、高効率石炭火力発電技術開発、二酸化炭素回収・有効利用・貯留技術、フロン対策技術、資源選別・金属精錬技術等の3R技術、国際実証 等

c. 産業技術分野

ロボット・AI技術、IoT・電子・情報技術、材料・ナノテクノロジー、バイオテクノロジー 等

d. 新産業創出・シーズ発掘等分野

研究開発型スタートアップの育成、オープンイノベーションの推進 等

e. 特定公募型研究開発業務

ムーンショット型研究開発事業、ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業、グリーンイノベーション基金事業、経済安全保障重要技術育成プログラム事業 等

f. 特定半導体の生産施設整備等の助成業務及び特定重要物資の安定供給確保支援業務

特定半導体基金事業、特定半導体利子補給事業、安定供給確保支援基金事業

2. 事業収益のうち、法人共通の項目に含めた配賦不能収益の金額は、193,051円であり、その主な内容は、管理部門に係る収益であります。

3. 総資産のうち、法人共通の項目に含めた配賦不能資産の金額は、828,810,193,051円であり、その主な内容は、管理部門に係る資産等であります。

20. 関連公益法人等に関する情報

関連公益法人等に関する情報については、法人単位附属明細書に記載しております。

令和4年度 決算報告書(安定供給確保支援業務勘定)

(単位:円)

区分	エネルギーシステム分野				省エネルギー・環境分野				産業技術分野				新産業創出・シーズ発掘等分野			
	予算額	決算額	差額	備考	予算額	決算額	差額	備考	予算額	決算額	差額	備考	予算額	決算額	差額	備考
収入																
国庫補助金	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
その他収入	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
計	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
支出																
国庫補助金事業費	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
一般管理費	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
計	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	

(単位:円)

区分	特定公募型研究開発業務				特定半導体の生産施設整備等の助成業務及び特定重要物資の安定供給確保支援業務				法人共通				合計			
	予算額	決算額	差額	備考	予算額	決算額	差額	備考	予算額	決算額	差額	備考	予算額	決算額	差額	備考
収入																
国庫補助金	0	0	0		826,154,360,000	826,154,360,000	0		2,655,640,000	2,655,640,000	0		828,810,000,000	828,810,000,000	0	
その他収入	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
計	0	0	0		826,154,360,000	826,154,360,000	0		2,655,640,000	2,655,640,000	0		828,810,000,000	828,810,000,000	0	
支出																
国庫補助金事業費	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
一般管理費	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
計	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	

(1) 区分は、年度計画に記載されている予算区分であります。

(2) 決算額は、収入については現金預金の収入額に期末の未収金等を加減算したものを記載し、支出については現金預金の支出額に期末の未払金等を加減算したものを記載しております。